

# UV硬化の基礎と硬化不良対策および影部の硬化

◆日時: 2025年01月21日(火) 12:30~16:30

◆会場: 江東区産業会館 第1会議室

◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### ●講師: 東京理科大学 理工学部 先端化学科 教授 有光 晃二 氏

光硬化技術にとって光開始剤は極めて重要なアイテムである。これらの性能によってUV硬化材料の硬化特性が決まってしまうといっても過言ではない。さらに、光開始剤と光源とのマッチングも重要である。本セミナーではUV硬化反応の基礎について、光開始剤の特性と硬化機構の両面から解説する。最新のトピックスとして、演者らが開発したノンアウトガスタイプの光塩基発生剤、高感度な光強塩基発生剤、および光潜在性チオールとその応用についても紹介したい。さらに、酸・塩基増殖剤や連鎖硬化剤を利用した“光化学+熱化学反応”によるデュアル硬化や光誘起レドックス開始重合について解説し、影部分の硬化不良対策についてもわかりやすく解説する。

#### 1. UV硬化の基礎

1.1 UV硬化に必要な光化学の基礎

1.2 光源の選択

1.3 UV硬化と現状と課題

#### 2. 光開始剤

2.1 光ラジカル重合開始剤の特性とUV硬化への応用

2.2 光酸発生剤の特性とUV硬化への応用

2.3 光塩基発生剤の特性とUV硬化への応用

2.3.1 第1級、第2級アミン発生系

2.3.2 第3級アミン、強塩基発生系

2.4 光潜在性チオールの特性とUV硬化への応用

#### 3. カスケード式化学を利用した影部分のUV硬化

3.1 酸増殖剤の開発と応用

3.2 塩基増殖剤の開発と応用

3.3 連鎖硬化剤を利用したUV硬化

3.4 フロンタル重合系の構築

3.5 光塩基発生剤を利用したレドックス開始重合系

## 『UV硬化【東京開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、メールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>